

ふじさと

No. 333

○発行日：平成 8 年 5 月 25 日 ○編集発行：藤里町企画開発課（秋田県山本郡藤里町藤琴字藤琴 8 ☎0185(79)2111）



藤 駒 岳

陽春のころ、駒ヶ岳の中腹に形どられる“駒の雪形”は、神様の田んぼを耕していた馬がそのまま農耕馬の姿になって前岳に姿を現したといわれ、昔の里人の信仰の心を現在に伝えています。

農家の人々は、“駒の雪形”がくっきりと現れるのを目安に、農作業の準備におられます。

今月の紙面

- 2～3面……下水道アンケート結果
- 4～5面……敬老式・ふじこま大学
- 6～7面……できごと・わだい
- 8面……春の叙勲
- 9面……福祉伝言板
- 10面……お知らせ
- 11面……おめでた・おくやみ
- 12面……6月の行事予定

下水道整備アンケート

60%の回答者が事業化を要望

去る二月、町では下水道基本調査を実施しました。暮らしやすい環境づくりのために生活環境の整備を重視し、下水道設備の事業化に向けて、その指針とする目的で実施したものです。

このほど調査結果がまとまりましたので、今月号では、その内容についてお知らせします。

調査は、町の全世帯（1,462世帯）を対象に調査票を配布し、家庭の一人が代表になって回答する形式でおこなわれました。

回収率は60・4%、回答者は世帯主（56・9%）と主婦（26・6%）で全体の8割を占め、年齢別では40歳以上が9割を占めていました。

生活環境全般に関する改善の要望については、早急に改善する必要がある（22・4%）、できれば改善してほしい（56・7%）、現状のままで良い（13・5%）などでした。

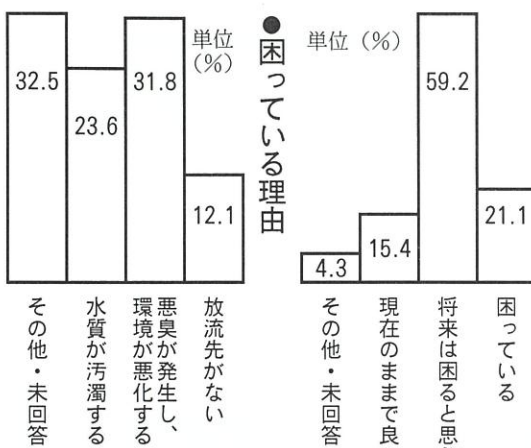
回答は択一式でお願いし、それぞれの割合で傾向を把握しましたが、全問を通して地区別などで極端な差は見られず、後に示す数字、グラフなどは全町の傾向といえます。

生活雑排水の処理に困っている80・3%

藤里町の合併処理浄化槽の設置住宅数は19戸（約1%）、それ以外の住宅からの生活雑排水は、農業用排水、道路側溝に放流されているのが現状です。

調査の結果では、現在の生活雑排水の処理に「困っている」あるいは「将来は困る」の回答が80・3%、その理由として、悪臭が発生し、生活環境が悪化する、農業用水の汚濁、放流先がないなどがあげられています。

●生活排水についてどう思っているか



●困っている理由

単位 (%)

「事業に参加したい」6割

下水道事業を実施することになった場合の参加の意向は

下水道施設や農業集落排水施設が完成しても、地域住民が十分に利用しなければ、せっかくの施設も価値のないものになってしまう。

ここでは、事業参加の意向について回答していただきました。

事業に参加したい「回答は59・5%で約6割が参加を希望し、10年以内であれば参加したい」回答まで含むと86・1%でした。

●事業への参加の意向

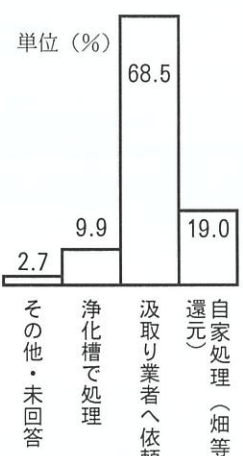


町民が納得できる計画を

下水道に関する質問、意見コーナーでは、道路側溝の悪臭など、現在の生活雑排水の処理に困っている状況の記述が随所に見受けられ、基本計画を早急に立案して説明会を開いてほしい、町民が納得する計画をたててほしい、早急に事業を実施してほしいなどの意見が大半を占め

また、し尿処理では、単独浄化槽の設置住宅が102戸（約7%）、合併処理浄化槽と合わせて約8%の住宅で浄化処理しているほかは、汲取り業者に依頼、あるいは農地などに還元していることになりました。

●し尿をどのように処理しているか



下水道事業で整備したほうがよい66・3%

さて、今後は生活雑排水、し尿をどのように処理したらよいと思うか

下水道施設には、下水道施設、農業集落排水施設、合併処理浄化槽などがあります。設備の内容については、来月号以降の広報で紹介する予定ですが、調査では、「生活雑排水、し尿とも町で下水道事業で整備したほうがよい」の回答が66・3%、「個人で浄化槽を設置したい」の回答が9・8%でした。



石田 主幹（建設課）

いま、地球規模で環境の悪化が進んでいます。生活環境の変化、合成化合物などの使用も悪化に拍車をかけています。

川上の藤里町でも、その対策が急務になってきました。特に、地区排水路、農業用水路の汚れが激しく、その対策に苦慮しています。

先般、みなさんをお願いした下水道に関するアンケートの結果も、おおむね、ご理解をいただけたことと思います。

今後は、早急に生活環境整備の基本構想、計画を策定し、事業にとりくむ考えであります。

ていました。

また、事業化にあたって巨額の費用を要することは、ほとんどの方が認識しているようです。個人で負担するお金はどのくらいになるのか、下水道施設と合併処理浄化槽の事業費の比較、負担金があるに高ければ事業に参加しないなどの意見もあり、事業費を試算した資料を提示して説明会を開催してほしい要望もありました。

下水道のはなし

社会の発達にともなって、街並や道路は近代化され、家庭では電気やガス、水道がごくあたりまえのように使われている今日、一方では捨てられる汚水の量もどんどん増えていきます。

藤里町も、例外ではありません。現在のままでは、川やその他の自然や生活環境もだんだん汚染されていきます。

下水道とは、これらの悩みを解決する施設です。家庭や事業所から捨てられる汚水を処理場までパイプでむすび、きれいな水にしてから、川に放流するもので、全国的にも一刻も早い下水道の整備が求められています。

たとえば、どのような遠い道であっても、それは私たちの使命であり、明日の藤里町を担う子どもたちへの大きな宝として、残していかなければならないものです。

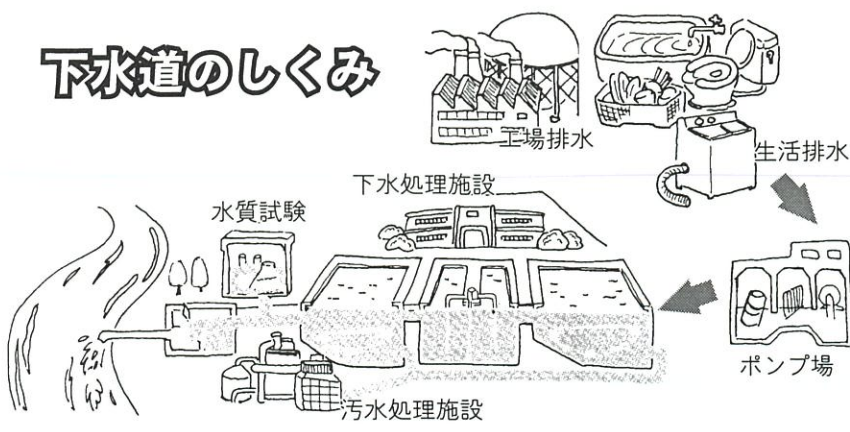
下水道の施設は、大きく分けて汚水を集めるための下水管と汚水をスラムズに送るためのポンプ場、集まった汚水を処理して、きれいで安全な水にする処理場があります。

家庭や工場で使ったあとの汚水は、地下の下水管を通してポンプでくみ上げられ、処理場で浄化処理されて

きれいな水が海や川へ流されます。

下水道は、万能ではありません。野菜くず、わりばし、ビニール製品、セメント・土砂類など下水道管を詰まらせてしまう物や処理場で処理できない物は、流すことができません。

下水道のしくみ



今月号では、下水道施設の概要について紹介しましたが、来月号以降では、みなさんが気になる工事費や受益者負担金制度、使用料、合併処理浄化槽の設備などについて紹介する予定です。

敬老者700人が大集合

1年ぶりの 再会に乾杯 “長生きすべしなァ”



五月二日、総合開発センターで、今年で十一年目を迎えた藤里町の高齢者学習「ふじこま大学」の平成七年度開校式がおこなわれ、約百五十名の「大学生」に学生証が交付されました。

ふじこま大学は、昭和六十一年に教育委員会が開校し、人生経験の豊富な高齢者が個々の特性を活かし、自ら生きがいを感じながら生活できるよう工夫し、明るく楽しい家庭づくりや地域社会づくりに参加するための学習の場として、毎年、毎年二百人近くのお年寄りが大学生になって、教養講座や趣味講座を受講しています。

今年のふじこま大学には、百五十人（のべ二百五十五人）の申込みがあり、十一月までの七ヶ月間、隔月で四回おこなわれる全体コース（教養講座・講話）と毎月七回ずつおこなわれる民謡・染色・園芸・踊り・茶道・郷土史・陶芸の専門コース（趣味講座）が通算十回、のべ四十

平成8年度 ふじこま大学学習計画

回	コース	内容	コース別式開講	月・日(曜日)
1	全体	教養	開校式	5・2 (木)
2	専門	趣味	民謡・染色・園芸・踊り・茶道・郷土史	5・2 (木) 5・9 (木) 5・13 (月) 5・16 (木) 5・24 (金) 5・31 (金) 5・27 (月)
3	専門	趣味	民謡・染色・園芸・踊り・茶道・郷土史	6・3 (月) 6・6 (木) 6・13 (木) 6・21 (金) 6・20 (木) 6・24 (月) 6・27 (木)
4	全体	教養	講話	7・4 (木)
5	専門	趣味	民謡・染色・園芸・踊り・茶道・郷土史	7・4 (木) 7・8 (月) 7・11 (木) 7・19 (金) 7・18 (木) 7・22 (月) 7・30 (火)
6	専門	趣味	民謡・染色・園芸・踊り・茶道・郷土史	8・1 (木) 8・5 (月) 8・8 (木) 8・16 (木) 8・23 (金) 8・29 (木) 8・26 (月)
7	全体	教養	講話	9・5 (木)
8	専門	趣味	民謡・染色・園芸・踊り・茶道・郷土史	9・5 (木) 9・10 (火) 9・13 (金) 9・27 (金) 9・20 (金) 9・24 (火) 9・26 (木)
9	専門	趣味	民謡・染色・園芸・踊り・茶道・郷土史	10・3 (木) 10・7 (月) 10・11 (金) 10・17 (木) 10・25 (金) 10・31 (木) 10・28 (月)
10	全体	教養	閉校式	11・26 (火)

ふじこま大学は、まだ始まったばかりです。受講したい方は、教育委員会 ☎79-1327 へお問い合わせください。



ふじこま大学開校式

あなたも参加してみませんか ふじこま大学がスタート

大学生には、一年に七回以上の出席で努力証書、四年で修了証、六年で修士証、八年で博士の称号が授与されます。昨年まで四十人の博士が誕生し、これからは十二年目の「大学院修了」に挑戦します。

この日の開校式では、総長である町長から大学生の代表者（佐々木常雄さん・90歳・萱沢）に学生証が交付され、総長から励ましのあいさつがありました。開校式のあと、さっそく一回目の教養講座が始まり、世界で六番目に高いチオーニー高峰登山に成功した「ハ、○○○」の「世界」と題して、畠山正昭氏から講話があり、午後からは趣味講座の民謡も始まって、半年ぶりの学習に意欲的に取り組んでいます。

今年度の目標は
自ら進んで、地域活動や学習活動に参加し
自分の生きがいを見つけ、自己充実を図る



盆栽指導

組んでいました。高齢化社会を迎えて、お年寄りの「生きがい」について、前向きに考えることが大切です。ふじこま大学に、あなたも参加してみませんか。

東（男）				藤里町長寿番付表	西（女）			
氏名	年齢	地区名	氏名		年齢	地区名		
横綱 畠澤 敬三	92	薄井沢	横綱 小山 タマ		100	虹の里		
大関 細田 恵蔵	91	館の下	大関 小森 ヒサ		99	虹の里		
関脇 佐藤 作治	90	虹の里	関脇 齋藤 スエ		96	虹の里		
小結 佐藤 三太	90	下根城	小結 小森 リツ		95	清水岱		
前頭 村岡 靖一	89	下 町	前頭 小山ヨシノ		95	萱 沢		
〃 佐々木三郎	89	萱 沢	〃 三谷キクノ		94	出戸小比		
〃 川村 徳治	89	真 土	〃 加茂谷ハル		93	川原町		
〃 山田 米松	89	下中此内	〃 菊池 トヨ		93	矢坂上		
〃 淡路 悦治	89	上町第一	〃 石岡 アサ		93	上町第二		
			〃 安部 トヨ		93	愛宕第		

- 敬称略
- 年齢は平成8年4月1日現在（満年齢）
- 同年齢の場合は誕生日の順で番付



幼児から傘寿の方全員に鳩杖が贈られました

今年から、四月一日現在で七十歳以上の方が対象になったため、初養老がなく、式典では数え年で八十歳になられた五十人に、幼稚園・保育園の年長児から一人ひとりに、鳩杖が手渡しで贈られ、つづいて、八十八歳になられた十五人にも、町長から一人ひとりに木盃が贈られ、長寿を祝いました。

式辞では、町長が「太平洋戦争など最も苦しい時期に、社会に尽くしてこられたみなさんの努力に敬意と感謝の意を表します。これからは、さらに生活環境を整備し、福祉政策の充実した町づくりに取り組んでいきたい」と述べ、斎藤イナさん（荒町・70歳）から感謝の辞を受け

藤里町の4月末の住民基本台帳人口は、5,036人（男2,455人、女2,581人）です。このうち、高齢者（65歳以上）人口は1,380人（27.4%）で、4人に1人が高齢者ということになります。

この割合は、今後、ますます高くなるものと予想されます。ちなみに、この日の敬老式で、80歳（数え年）の方50人に鳩杖が贈られましたが、プレゼンターの幼稚園、保育園の年長児は33人でした。



特養ホームでは町長から一人ひとりに記念品が贈られました

米寿

該当者（明治42年生まれ）

虹の里	虹の里	虹の里	寺屋	川反	下町	下町	下町	下町	下町	上根	下根	室根	矢坂
伊藤	藤中	石田	村岡	塚本	佐藤	安藤	淡路	石岡	加藤	河部	佐々	佐々	菊池
川原	西田	岡本	佐々	マッ	千代	富蔵	ミ蔵	孫蔵	チヨ	チヨ	佐吉	利三	タカ
キク	トヨ	サエ	ノ	郎	エ	治	蔵	蔵	ノ	エ	吉	郎	カ
サ	エ	ヨ	ノ	郎	エ	治	蔵	蔵	ノ	エ	吉	郎	カ

敬称略



米寿の方には町長から木杯が贈られました

歌に盛んに拍手を送り、楽しみました。

この日は、敬老式に先立って町長が特別養護老人ホーム「藤里」を訪れ、敬老者四十四人に記念品や祝金を贈って長寿を祝福しました。

まちのできごと

藤駒山開き登山

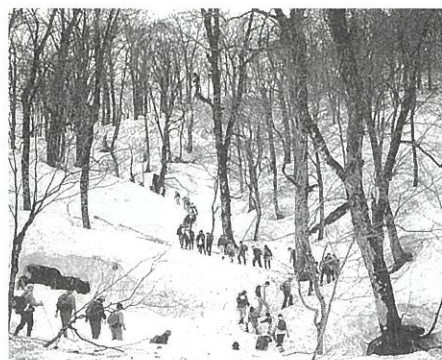
今年は雪が多く冬山登山しながら

五月十二日、(助)藤里町観光物産協会の主催で、駒ヶ岳残雪山開登山がおこなわれました。この日は、朝方に雨が降ったものの出発時間(八時三十分)には青空も見え、マイクロバス三台(総勢八十名)で役場前を出発、駒ヶ岳の黒石沢コースに向かいました。



頂上からの眺望に感激

今年は例年に比べて雪が多く、登山口手前の岳岱自然観察教育林入口でマイクロバスを下車、山開きの神事、テープカットのあと、固くなった残雪を踏みしめて頂上をめざしました。例年であれば、ミズバショウが顔をのぞかせる田苗代湿原も今年は雪で覆われ、参加者は雪の上を歩くのに苦労していました。が、登り進むにつれて眼下に広がる白神の山並に感動し、頂上では二ツ森、白神岳、向白神岳の山々や緑黄色の



残雪のブナ林を
一歩一歩踏みしめて

健康保養館「ゆとりあ藤里」

健康教室が始まりました

五月七日、厚生省の温認定された健康保養館「ゆとりあ藤里」で、健康教室が始まりました。この健康教室は、健康運動指導や温泉利用指導の専門家、提携医師などが作成するプログラムで実施、みなさんの健康づくりのお手伝いをします。プログラムは、トレーニングルームでの身体・体力測定や基礎運動指導、温泉プールでの水泳指導など、いろいろな面から健康をチェックするもので、参加者のデータはパソコンで管理され、自分の健康状態や健康づくりの様子がわかるようになっていて、個別の運動メニューなど、きめ細かな指導を受けることができます。



温泉プールで水泳指導

この日の参加者は四名、午前にトレーニングルームで、また午後には温泉プールで、トレーニングの柵井(かこい)さんのわかりやすい指導で、健康づくりを楽しんでいました。

保養館健康教室のお知らせ

親子水泳教室 初心者コース
対象 水泳を初めてされる3歳~5歳のお子様のいらっしゃる方
参加費 大人1人・子供1人 入館料・指導料込み 2,000円
開催日 5月9・23・6月6・27・7月11・25日
子供水泳教室 初級コース
対象 5歳~7歳でクロール・平泳ぎのどちらか泳げるお子様
参加費 入館料・指導料込み 1,500円
開催日 5月10・24・6月7・28・7月12・26日
問い合わせ・申込は、保養館フロントまで

健康保養館では、このほか「親子水泳教室」など、たくさん企画を準備しています。利用にあたっては、回数券などの割引制度や会員制度などもあります。健康教室について詳しく

子牛・成牛品評会

優等賞は「第二たきこ」

四月十六日、今年最初の子牛品評会と成牛飼育管理品評会が、清水岱の畜産センターでおこなわれました。この日は、朝からくもりがちの天気でしたが、子牛十四頭、成牛三十四頭の合わせて四十八頭が出陳、冬期間の飼育管理の成果を競い合っていました。審査の結果は、子牛



手前が第二たきこ号と菊池さん

雌の部で「第二たきこ(菊池堅蔵さん・寺屋布)」が優等賞、去勢の部で「藤山(加藤昇さん・浅間町)」が一等賞を受賞しました。

- 成牛飼育管理品評会の団体の部では、中通地区が優勝、また、町肉用牛飼育団地(中嶋一委員長)が毎年表彰している畜産功労者には、加藤東市さん(熊の岱)が選ばれました。入賞した牛は次のとおりです(二等まで・敬称略)。
- ▲子牛品評会 雌の部▼
- ▼優等賞 第二たきこ (菊池堅蔵・寺屋布)
 - ▼一等賞 第三すずひめ (佐藤太五郎・寺屋布)
 - ▼二等賞 ①ふくこ (小森鉄雄・上中畑)
- ▲子牛品評会 去勢の部▼
- ▼一等賞 藤山 (加藤昇・浅間町)
 - ▼二等賞 ①春一 (小森正博・巻端家)
 - ②藤駒 (加藤鉄雄・熊の岱)
 - ③重光 (加藤鉄雄・熊の岱)
 - ▲成牛飼育管理品評会▼
 - ▼一等賞 ①きくひめ (菊池堅蔵・寺屋布)
 - ②第六ふくひめ (小森鉄雄・上中畑)
 - ③さつき (加藤鉄雄・熊の岱)
 - ④第三わかな (伊藤忠蔵・金沢)
 - ▼二等賞 ①としはな (加藤昇・浅間町)
 - ②ながこ (山田哲雄・一の渡)
 - ③るみこ (加藤鉄雄・熊の岱)
 - ④きく (加藤鉄雄・熊の岱)
 - ⑤第二ゆうこ (小山幸一・谷地)
 - ⑥はるとみ (成田清悦・院内岱)
 - ⑦ながひめ (山田孝明・一の渡)
 - ⑧はなこ (山田孝明・一の渡)

素波里湖に興奮して、しきりに写真を撮っていました。遠く関東方面から参加した人もいましたが、登りにくい残雪の苦労も忘れて、天気に恵まれた眺望に満足していました。

長い冬から目覚めた駒ヶ岳は、これからブナが芽ぶき、ミズバショウ、エゾリュウキンカ、夏のニッコウキスゲなどの高山植物が咲き乱れ、登山家やハイカーの目を楽しませてくれます。

元保健婦の滝川さんが叙勲

勲六等宝冠章



滝川幸子さん(勲章を胸に)

平成八年春の叙勲において、元町保健婦の滝川幸子さん(66歳・二ツ井町)が、へき地保健衛生功労者として勲六等宝冠章を受章されました。

滝川さんは、山形県余目町出身で、昭和十七年に国立仙台病院附属高等看護学院を卒業して国立庄内療養所で看護婦を務めたあと、昭和三十一年七月に藤里村民生保健婦補として採用、昭和三十三年に青森県立高等看護学院を卒業して保健婦になられました。

保健衛生協力員制度を創設し、地区衛生組織の育成に務め、町民からは「滝川さん」と呼ばれて親しまれて、急性伝染病対策、母子保健活動、脳卒中予防活動など公衆衛生全般にわたって尽力されました。平成二年に町職員を退職後は、在宅保健婦として健康教室・相談に従事、平成三年からは特別養護老人ホーム「藤里」のデイサービスセンターに勤務して、専門的な知識と豊富な経験を活かして、老人の健康相談、健康教育に携わっておられました。

く知りたい方は、ゆとりあ藤里(☎79-11070)へ問い合わせください。

藤里駐在所連絡協議会が発足

町民の安全パートナーとして活動



藤里警察官駐在所の
柴田所長(左)と藤田所員

四月二十五日、総合開発センターで藤里駐在所連絡協議会(安全の会)の設立総会が開かれました。連絡協議会の委員のみなさんは、町民の安全パートナーとして、地域における犯罪、事故、災害などの未然に防ぐため、広く意見交換をおこない、警察との協力体制を築こうとするものです。

藤里駐在所は、地域の生活安全センターとして、また、みなさんのコミュニティーの場として利用していただくものです。

藤里駐在所の安全パートナーは、次の方々です。

【藤里駐在所連絡協議会委員】(敬称略)

地区名	委員氏名
矢坂上	菊池 仁
粕毛上	八田 芳春
室岱	佐々木 光雄
根城岱	斉藤 忠安
鳥谷場	田代 由宏
川原町	市川 忠夫
荒町	浅利 和典
浅間町	市川 良一
出戸小比内	市川 和安
出戸小比内	中嶋 厚子

すこやか育児

五月十五日の三歳児健診で、虫歯のなかった子は、健診を受けた幼児十一人のうち、田中大樹くん(寺沢、孝也さん・洋子さんの長男)一人だけでした。



乳幼児の健康に関する相談は、役場保健婦へ気軽に相談してください。

みんなのわだい

市川元町長が地方自治功労で叙勲 勲四等旭日小綬章

平成八年春の叙勲において、市川茂芳元町長（愛宕第一・80歳）が、自治功労者として勲四等旭日小綬章を受章されました。

町長・議員時代を通じて 37年間藤里町自治に貢献

市川元町長は、昭和三十一年三月、藤里村・粕毛村が合併後の初めての選挙で当選されて以来、昭和五十八年までの七期二十五余年を議会議員として、また昭和五十八年八月には町長に初当選され、平成七年まで三期十二年間にわたって特色ある地域づくりに貢献されました。

早くから教育の充実を主張 林業振興を認識

村議会議員に当選された当初は、教育民生委員会に所属、貧弱だった教育施設整備の充実に努められ、また、幼児教育の向上に着目して幼稚園と保育所の設置を主張、災害復旧事業が最優先されていた当時において、



市川茂芳元町長

町とのパイプ役に尽力 過疎計画を積極的に推進

町議会議員時代は、その人格と実績が認められ、昭和三十九年から五十八年まで議長に選任され、常に議会のまとめ役として、また町当局とのパイプ役として尽力されました。特に、昭和四十六年に過疎地域に指定されてからは、町当局が提示した過疎計画にいち早く賛同し、人口の流出に歯止めをかけるための町営住宅の建設や県外企業の誘致に積極的に取り組み、町産業の発展に貢献されました。

高齢者（六十五歳以上）人口 が二十パーセントを超える現状を踏まえて、高齢者が気軽に語り会える憩いの場の必要性を説いて、昭和五十年に偕楽荘を完成させるなど、高齢者の福祉対策に全力を注がれました。

特色ある地場産業づくりと 健康保養基地を整備

町長に当選された昭和五十八年当時、全国的に「むらおこし」「まちづくり」が、行政の最大の課題だった時期でした。この年、魅力と活力ある豊かな町づくり、実現のための基本構想を策定して、地域資源の活用や創意工夫による活性化対策に取り組み、昭和六十三年には新たに産業育成ビジョンを策定しました。

産業育成ビジョンのもとでは、農林業と観光を結びつけた地場産業の振興や滞在型観光拠点施設の整備に尽力され、サフォーク、山ぶどう（ワイン）、まいたけ、ティラピア、花きなど、生産から加工、流通まで結びつけた産業構造への転換に確実な成果を生み、ふるさと創生事業（平成元年）に始まった温泉開発により、湯の沢地区に健康保養基地を完成させるなど観光開発に大きく貢献されました。

住民福祉の向上のため、昭和六十三年に精神薄弱者授産施設「虹のいえ」、平成三年には特別養護老人ホーム「藤里」を開所、また特筆すべき功労として「白山山地」を後世に引き継ぐため、自然保護団体その他関係諸団体にねばり強く陳情、白山山地は、平成二年に「森林生態系保護地域」、平成四年に「自然環境保全地域」に指定され、平成五年十二月に「世界自然遺産」に登録されました。

また、奥地産業開発道路（現県道西目屋二ツ井線）については、関係機関と密接な提携を保ち、平成六年七月の開通に導きました。

市川元町長は、藤里町農業協同組合理事、監事および組合長理事として永年にわたり在職し、藤里、粕毛、大沢農協の合併促進をはじめ、組合組織の確立と業務の充実、農産物の増収と農業経営の合理化を図り、農家の地位向上に尽力して藤里町の農業振興に大きく貢献されました。

なお、市川元町長は、自治功労者として昭和五十七年に全国町村議会議長会々長より、また平成四年には自治大臣より表彰されるなど、農業の功績、地方自治功労者として、数多く表彰を受けられています。

空家になっっている町営住宅の 入居者を募集しています

次の町営住宅が
空家になっています。

★粕毛団地第3号住宅

家賃月額：13,000円
(2LDK)

★清水岱団地第10号住宅

家賃月額：13,000円
(2LDK)

★朝日ヶ丘団地第5号住宅

家賃月額：30,000円
合併処理浄化槽使用料月額：3,000円



朝日ヶ丘団地第5号住宅

町営住宅に入居を希望される方は、次の要件に該当することが必要です。（一つでも欠ける場合は、申込資格がありませんので、留意してください。）

- ①現に、住宅に困っている方
 - ②夫婦（婚姻を含む）。または、親子を主体とした家族であること
 - ③単身者または家族を不自然に分割しての申込みは、認めません
 - ④月収入額が、次の基準内にあること
- (1)家族2人で、227,666円以下
 - (2)家族3人で、269,333円以下
 - (3)家族4人で、309,666円以下
 - (4)家族5人で、345,999円以下
- ※基準額を超えていると、入居資格がありません

◎入居の際は、家賃3ヶ月分の敷金を納め、入居者と同等以上の収入のある方（町内在住）の連帯保証人が必要です

◎入居希望の際は、役場窓口申込書がありますので、利用してください

【町営住宅に関する問い合わせ先】
藤里町役場建設課住宅担当 ☎(79) 2115

農作業は標準賃金で

平成8年度農業労働標準賃金

作業種類	男女の別 単 位	平成8年度 標準賃金	備 考
一 般 農 業 作 業	男	7,000円	1. 1人1日暗なしの賃金とする 2. 休憩1日2回とし、1回15分以内とする 3. たばこ食（現品配付）
	女	5,000円	
農 業	種籾催芽	1kgあたり 100円	乾燥種籾（約一升）
	畦 塗 機	1mあたり 30円	
	田 耕 起	10aあたり 4,700円 (未) 5,200円	深耕15cm以上
	転作水田	10aあたり 6,000円	2回以上植付け可能まで
	畑 耕 起	10aあたり 6,000円	
	田代かき	10aあたり 6,000円 (未) 7,000円	大ならしまでの賃金とする
	機械田植	10aあたり 5,000円 (未) 6,000円	1. 植付けのみ（肥料別） 2. 側上植えの場合 1,000円加算
	機械除草	10aあたり 2,500円	
	薬剤散布	10aあたり 1,000円	ナイヤガラ散布の場合（薬代別）
	パイダー	10aあたり 2,000円	大型防除（薬代別）
機 械	ハーベスター	10aあたり 6,700円	1. 初運搬料は、10aあたり2,500円加算 2. トラ切り料は、10aあたり700円加算
	コンバイン	10aあたり 14,000円 (未) 16,000円	刈り取りのみ
		23,000円 (未) 25,000円	1. 初乾燥料を含む 2. 初運搬料は、10aあたり2,500円加算
	乾燥機	60kgあたり 1,100円	生初乾燥のみ

※金額欄の(未)は、未整理田の金額です
整理田とは、20a以上の区画田です



農作業は安全に

福祉伝言板

身体障害者のみなさんへ

身体障害者の巡回相談が、下記によりおこなわれます。

当日は、医学的診断、手帳交付相談、等級変更診断、特別障害者手当などの診断をおこないますので、ご相談の方はお来ください。

【日時・場所】

・6月4日（火）
午前9時30分～正午
・能代市中央公民館（文化会館内）

児童手当受給者のみなさんへ

6月は、児童手当現況届の提出月です。受給者の方は、6月中に児童の養育状況を確認するため、現況届を提出する義務があります。提出しないと、受給資格があっても6月以降の手当を受けられなくなることがありますので、必ず提出してください。

届出用紙は、後日、受給者の方へ送付しますので、期限までに提出してください。

提出期限 6月28日（金）
提出先 福祉保健課福祉係窓口



妊婦一般健康診査の検査項目の追加について

妊婦一般健康診査の検査項目に、超音波検査が追加されました。

妊娠後期(28週以降)に、おこなう妊婦一般健康診査の際に、おこなう超音波検査(1回分)の費用が公費で負担されます。

(1)対象となる方
出産予定日が平成8年4月1日以降で、出産予定日に35歳以上となる方

(2)公費負担される検査
平成8年4月1日以降に、後期の妊婦一般健康診査として実

あなたの声が道づくりに活かされます

道に対する意見を「21世紀のまちを考える委員会」までお寄せください。

建設省の諮問機関である道路審議会では、「21世紀のまちを考える委員会」を設け、これからの道づくりに関して広くみなさんの意見、提案を求めています。このため、提案のしかたな

どを紹介した「キックオフ・レポート」を、希望者に差し上げています。

「キックオフ・レポート」では、渋滞、高速道路料金、身のまわりの狭い道などの重要なテーマを紹介し、それぞれのテーマについて、さまざまな方の考え方が紹介されています。

あなたが共感する考え方や自由な意見・提案をお寄せください(意見・提案は、郵送の他、FAX、電子メールでもかまいません)。

【問い合わせ先】
「キックオフ・レポート」を入手したい方は、次にお問い合わせをください。

見えない大切な電波はみんなの財産です

6月1日から10日までは、「電波利用保護週間」です。

国民の生命、財産を守るために重要な役割を果たしている無線通信や、家庭内のテレビやラジオなどに通信妨害が発生しています。これらの原因の多くは、不法無線局から発射される電波によるものです。私たちの暮ら



しを守り、多くの人が安心して電波を使用できるよう、不法無線局をなくしましょう。

【電波障害の問い合わせ先】
〒980-0195
仙台市青葉区本町3-2-23
郵政省東北電気通信監理局
電波監理部監視課
TEL 022(221) 0641
FAX 022(221) 6318

お知らせ

能代山本ふるさと探訪のお知らせ

能代山本広域市町村圏組合では、圏域のみなさんにふるさとを再発見し、認識を深めていただくため、「ふるさと探訪」を実施します。

北部地区コースは、ポンボコ山、山草園、ぶなっこだら、ハタハタ館、お殿水、海浜プール、白瀑神社、アリナスなどを探訪します。

参加希望の方は、次の要領により申し込んでください。

【申込方法】

・往復はがきに、住所・氏名・年齢・電話番号・希望コース(北部地区コース)を記入して、1枚で2名まで申込みできます。・多数の場合は抽選になります。※電話では受付しません

【申込締切】

6月12日(水)当日消印有効

【その他】

雨具を持参し、歩きやすい履物で参加してください

【申込・問い合わせ先】

〒016

能代市字海詠坂3-2

扇風機は使用前に必ず自己点検を

そろそろ、扇風機が活躍する季節。安全に使うために、十分な点検をおこないましょう。

羽根の回転や、モーター部の熱、ニオイ、音などに異常があったら、次のチェックを。

プラグが抜けていないか、タイマーツミミが「切」になっていないか、ガードが変形していないか、ガードや羽根の取り付けがゆるんでいないか、など。

それでも異常があれば、発煙・発火などの恐れがありますので、すぐにプラグを抜いて使用を中止してください。再使用の際には、必ず販売店などに相談してください。

能代山本広域市町村圏組合
TEL (54) 5300

日本育英会奨学金のお知らせ

お知らせ

日本育英会秋田県支部では、次の奨学生の募集をおこなっています。

①平成8年度高等学校奨学生

【対象】

高等学校在校生

【募集期間】

平成8年4月上旬から10月下旬まで

【貸与期間】

申請する時期によって異なります

②平成9年度高等学校・高等専門学校奨学生(予約)候補

【対象】

中学3年生

【募集期間】

平成8年5月下旬から

7月中旬まで

ボランティア活動 総合入門講座

「さあボランティアを始めよう」という前に、「ボランティア活動って何だ」「秋田県ではどんな分野でおこなわれているんだろう」ということを学習し、参加者みんなで実際にボランティア活動を体験し、自分に合ったボランティア活動の道を探していただく講座を開きます。

【開催日・時間】
7/14・8/11・9/1

【申込方法】
はがきに住所、年齢、電話番号を記入して申し込んでください。なお、電話、ファクシミリによる申込みもできます

【申込期限・申込先】
平成8年6月28日(金)まで
〒010
秋田市山王中島町1-1
秋田県生涯学習センター
TEL 0188(65) 1171
FAX 0188(24) 1799
へ申し込んでください

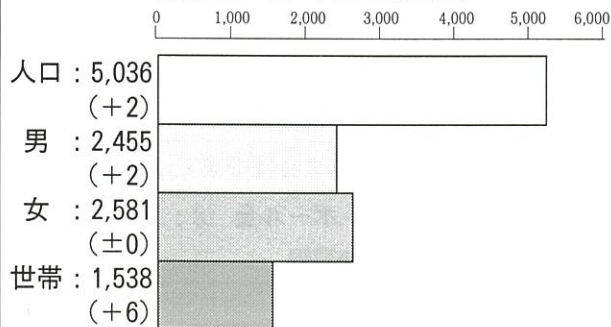
ただいま工事中

ご協力ください

町道大沢6号線路肩保護工事
◇千四百万円
*細田土木 工期7月20日
(万円未満省略・以下同じ)

町道矢坂2号線側溝改良工事
◇二百九十三万円
*細田組 工期7月20日
町道上茶屋線側溝改良工事
◇四百九万円
*白神建設 工期7月20日
町道町尻藤線側溝改良工事
◇四百八十六万円
*小山建設 工期7月20日
町道琴町1号線側溝改良工事
◇二百九十二万円
*齋藤建設 工期7月20日
野球場芝生撫育工事
◇二百二十五万円
*細田土木 工期5月31日
坊中保育園改修工事
◇三百二十九万円
*石田工務店 工期5月30日
林道滝の沢一の又線開設工事(1工区)
◇四千四百二十九万円
*齋藤建設 工期10月31日
林道滝の沢一の又線開設工事(2工区)
◇四千九百八十五万円
*細田組 工期10月31日
町道藤琴二ツ井線道路舗装打換工事
◇二千八万円
*北部建設 工期6月28日
区画線設置工事
◇百九十万円
*平野塗装工業 工期5月31日

藤里町ミニ統計



4月30日現在・()内は前月比

出生:1人・死亡:4人・転入:25人・転出:20人

交通事故 1,537日
火災 37日

(平成8年5月20日現在)

JUNE

6月の行事予定

水無月

※行事は変更になることがあります。詳しくは、関係機関へ問い合わせして下さい。

1	土	先勝					「家庭の日」
2	日	友引	大沢・米田保育園親子バス遠足 秋田NG少年団結団式 土床体育館ゲートボール会 (8:30)	16	日	大安	藤里幼稚園父親参観日 大沢・米田保育園合同父親参加の日 土床体育館ゲートボール会 (8:30)
3	月	先負	ふじこま大学・染色コース (13:15)	17	月	赤口	胃部検診と大腸がん検診(米田自治公民館) ふじこま大学・茶道コース (13:15)
4	火	仏滅	成分献血(予約が必要です 10:30~16:30) デイサービス(湯の沢)	18	火	先勝	胃部検診と大腸がん検診(粕毛自治公民館) デイサービス(湯の沢)
5	水	大安	婦人家庭バレーボール大会(19:00 広域体育館) デイサービス(湯の沢)	19	水	友引	胃部検診と大腸がん検診(矢坂自治公民館) デイサービス(湯の沢)
6	木	赤口	ふじこま大学・民謡コース (13:15) 米田小学校祖父母PTA デイサービス(湯の沢) 第10回バスケットボール希林杯 (毎週木曜夜7:00 広域体育館 7/18まで)	20	木	先負	ふじこま大学・踊りコース (13:15) デイサービス(湯の沢)
7	金	先勝	2歳児歯科健診 (H5.12.1~H6.5.31生 総合開発センター) デイサービス(偕楽荘)	21	金	仏滅	妊婦および一般健康相談(10:00 総合開発センター)
8	土	友引	幼稚園・小・中学校休業日	22	土	大安	幼稚園・小・中学校休業日 第4回奥地産業開発道路開通記念 バスケットボール大会(西目屋村)
9	日	先負	全国商工会珠算検定(9:00 商工会館) OB野球リーグ戦開始 土床体育館ゲートボール会 (8:30)	23	日	赤口	消防訓練大会(8:30) 土床体育館ゲートボール会 (8:30)
10	月	仏滅		24	月	先勝	ふじこま大学・陶芸コース (13:15)
11	火	大安	心配ごと相談日(9:00 偕楽荘) デイサービス(湯の沢)	25	火	友引	デイサービス(湯の沢)
12	水	赤口	犬の登録と狂犬病予防注射(10:00~14:00) デイサービス(湯の沢)				胃部検診と大腸がん検診(大沢自治公民館) 連合婦人会家庭バレーボール大会 デイサービス(湯の沢)
13	木	先勝	ふじこま大学・園芸コース (13:15) 犬の登録と狂犬病予防注射(10:00~14:00) デイサービス(湯の沢)	26	水	先負	胃部検診と大腸がん検診(大沢自治公民館) ふじこま大学・郷土史コース (13:15)
14	金	友引	胃部検診と大腸がん検診(熊の岱バス停) 犬の登録と狂犬病予防注射(10:00~14:00) 山本郡学童野球大会(16日まで) デイサービス(偕楽荘)	27	木	仏滅	東部地区小学校野球大会 (28日まで 清水岱公園野球場) デイサービス(湯の沢)
15	土	先負	清水岱公園野球場記念招待中学校野球大会 (16日まで)	28	金	大安	胃部検診と大腸がん検診(金沢消防車庫前) デイサービス(偕楽荘)
				29	土	赤口	郡中学校夏季総合体育大会(30日まで 卓球会場)
				30	日	先勝	土床体育館ゲートボール会 (8:30) 町県民税第1期納期限



ほくは藤里町のマス
コットキャラクター
ユッターです。

緊急時のお問い合わせにご理解とご協力を

119番 は、火災、救急車出動要請用の電話です。

お問い合わせには、絶対に使用しないでください。

火災出動時、藤里分署は通信員一人になりますので、
お問い合わせは控えてくださるようお願いします。

緊急時の問い合わせ電話番号は………

二ツ井藤里地区消防本部 ☎(73) 2327

または 藤里町役場 ☎(79) 2111 まで



ハイ！
こちらは消防署です。
火事ですか？
救急ですか？